

南丹圏地域リハビリテーション支援センター 令和7年度 第4回 事例検討会



開催日時

12月11日

13:30 木

~15:00

会場

京都中部総合医療センター
第2病棟5階 講堂

パーキンソン病の病態と治療の基本を理解する ～ 現場のお悩み事例を共有しよう～

講師：梁山会診療所 ICリハビリテーション 院長 田中直樹 先生

パーキンソン病は、運動機能の低下に加え、嚥下障害や認知機能の変化、生活動作の工夫など、多職種での支援が求められる疾患です。今回の事例検討会では、パーキンソン病の病態や治療、リハビリテーションを含めたケアのポイントについて学びながら、現場での対応に活かせる実践的な視点を共有します。当日は、講師による解説に加え、参加者の皆さまから日頃のケアの中で「対応に困っている」「工夫している」などの事例を提示していただき、それをもとに一緒に検討を行う予定です。現場での悩みを共有し、よりよい支援につなげる機会として、ぜひご参加ください。

参加対象：医療・介護・福祉に関わる全ての職種の方

参加費：無料

参加方法：右記QRコードよりお申込みいただくか、
Email・FAXにてご連絡ください。



*講演後、グループ討議を予定しています。ご相談になりたい事例（パーキンソン病に限らず、難病全般）がありましたら、ご提示ください。
ご紹介事例がない場合は、こちらで準備した事例をもとに進めます。

【お問い合わせ先】

京都中部総合医療センター リハビリテーション科内
南丹圏地域リハビリテーション支援センター 担当：谷本
TEL: 0771-42-2510 (代) FAX: 0771-42-2528
Email: rehashien@kyoto-chubumedc.or.jp